

心の故郷はわがまちのシンボル・小牧山！ 信長の先進性に学ぶ多面体の文化都市づくり

なかのなおてる
中野直輝
小牧市長

小牧山が物語る小牧市の歴史的重要性

平成21年9月5日、愛知県小牧市において「第23回織田信長サミット」が開催された。同サミットは、戦国時代の「三英傑」の中でも戦国武将としてひとときわ優れた獨創性を発揮し、今も国民的な人気を誇る織田信長の足跡にゆかりがあると同時に、そのゆかりをまちづくりのバックボーンとして大切にしている全国の自治体が定期的集まり、開催しているもの（今回から名古屋市が新たに加盟し、現在は10市町で構成）。

今回のサミットでは「信長の先進性に学ぶ―小牧での四年間―」と題するサミット会議（記念講演は作家・荒俣宏氏による「信長は先進の文化人だった」および歴史シンポジウム「発掘調査から考える織田信長の小牧山城と城下の風景」など、さまざまなイベントが実施され、大盛況のうちに幕を閉じた。

の豊かな都市・小牧市のPRを積極的に行っていくつもりです」

現在も名神高速道路・東名高速道路・中央自動車道という、日本の高速交通網の中でも最重要と位置付けられる大幹線の集まる結節点であり、市域には県営名古屋空港まで擁する小牧市の交通の要衝ぶりは、決して偶然の産物ではない。

織田信長が乾坤一擲の勝負に挑んだ桶狭間の戦いの後、天下取りの第一歩としての美濃攻めを決意し、満を持して築城したのが小牧山城であったという事実。織田信長亡き後の天下の形勢を決める合戦の一つともなった小牧・長久手の戦いにおいて、織田・徳川連合軍が羽柴秀吉軍を食い止めることができたのは、いち早く小牧山に陣を敷いたからだといえる事実。これらの史実が物語るの、日本の中央部に位置する肥沃で広大な濃尾平野を握ることが、天下統一の分け目とらえられていたということだろう。



「第23回織田信長サミット」では信長の先進性をまちづくりに生かすディスカッションや市民参加イベントを開催

※今年10月ごろ、信長の足跡を辿るウォーキングイベントを実施予定。

それだけではない。灯ろう2000個による小牧山のライトアップ事業（社）小牧青年会議所主催の「小牧山ランドマークフェスタ」、NPO法人尾張小牧歴史文化振興会主催の「歴史探訪」、NPO法人こまき市民活動ネットワーク主催のイベント「織田信長サミットに向けた『こまき』のリリース講演」、愛知文教大学の協力による「連続歴史講座（計11回）」など、市民や事業者、大学などの積極的な参加による、充実したサブイベントの数々が目を引いた。

「織田信長が居城を築き、信長亡き後の小牧・長久手の戦いで織田信雄（信長の次男）・徳川家康連合軍が陣を敷いた小牧山は、まさに小牧市のシンボルの存在です。同時に市民にとっては四季折々の憩いの場でもあり、生まれ故郷の小牧市を離れて暮らす方々には心の故郷なのです」

そう語るのは中野直輝小牧市長である。中野市長はさらに続ける。「現在実施している第6次総合計画が目指す

小牧山がはぐくむ芸術・文化都市の素地

標高わずか86mでありながら、平坦な濃尾平野にぽっかりと浮かぶ大海の小島のような小牧山頂上部からは、四方八方が見渡せる。実際にその頂上に登ってみると、織田・豊臣・徳川という戦国武将「三英傑」が覇を競う舞台の一つとして小牧山が選ばれた理由が、自然に納得できる。前述した名神・東名・中央道という日本の代表的な高速道路の結節点が後世に形成されたのも、その地形的な特性によるのだ。

折しも今年（平成22年）は、小牧市の市制施行55周年であるとともに、昭和5年に尾張徳川家から小牧山が当時の小牧町に寄贈されて80年の節目にあたる。小牧市ではこれを記念するさまざまな事業を行うとともに、歴史と自然を調和させた小牧山の整備事業、さらに小牧山ならびに小牧市の歴史を核とする各種観光振興策、地域活性化のための文化事業などを計画している。

「尾張徳川家からの寄贈を受けるにあたっては、実は小牧山の現状を変更しないという約束事がありました。しかし、終戦後の混乱期に小牧山東麓の敷地内に小牧中学校が建設されたのを皮切りに、青年の家（研修施設）、歴史館（資料館）が建設され、小牧市役所までが建設されました。当時としては仕方ない事情もあったわけ



将来都市像は「人と緑」がやく創造のまちですが、そのイメージの中心には、国指定史跡であると同時に市街地中央部に位置する、緑のランドマークとしての小牧山がしっかりと根を張っているのです。

今回のサミットを契機に、今後は新たに名古屋市、清須市と連携して、信長にゆかりの愛知県内の観光名所を巡る「織田信長ウォーキング」※などのイベントを開催し、歴史・文化

ですが、昭和50年代後半にこのことが市民の間で大きな議論的になり、平成4年には小牧市教育委員会から市長あてにまず小牧中学校移転の提案がありました。それに従って平成10年に小牧中学校を移転させました。さらに平成24年竣工に向け現在、新庁舎建設に取り組んでいるところ（中野市長）

小牧中学校の移転後、小牧市では史跡小牧山整備計画基本構想を策定。100年先をも視野に入れた保護・活用を目指し、歴史調査に基づいた原状回復を実施し、小牧山をシンボルに据えたまちづくりを行うことが、同基本構想の基本理念としてうたわれている。

前述したように小牧市では現在、第6次総合計画に基づくまちづくりが行われているわけだが、その核のひとつには小牧山整備計画



市街地の各所から遠望できる小牧山



今年1月に開催された「国際交流ふれあいフェスタ」には市内在住10カ国以上の方たちが参加

「国際交流ふれあいフェスタ」には市内在住10カ国以上の方たちが参加し、今年1月に開催された。このフェスタには、市内在住の外国人が約500人、そのうち約10カ国以上の外国人が参加した。また、市内には約10カ国以上の外国人が住んでいる。このように、小牧市は現在、多文化共生推進策を策定し、積極的に取り組んでいる。また、市内には約10カ国以上の外国人が住んでいる。このように、小牧市は現在、多文化共生推進策を策定し、積極的に取り組んでいる。

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人



(取材・文 遠藤隆)

小牧市マスコットキャラクター「こまっきー」。小牧市の花ツツジをモチーフにした元気で親しみやすい男の子

「自動車関連産業が集中している中部地方では、同様の人口構成を示す都市の例が少なくありませんが、小牧市は現在、多文化共生推進策を策定し、積極的に取り組んでいる。また、市内には約10カ国以上の外国人が住んでいる。このように、小牧市は現在、多文化共生推進策を策定し、積極的に取り組んでいる。」

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人



外国人労働者の定住化のカギをにぎる「日本語初期教室」

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人



ゴミ処理施設の余熱を活用した温水プール

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人

「これらには本来、国を挙げて行うべき事業ですが、実際に生活をしているのは私たちのまちであり、現実的な問題のほとんどは日常生活レベルで起こってきます。そういう意味で一番彼らに近い行政の窓口にいる者として、私たちは手をこまねいているわけにはいきません。できる限りの努力を続けていくつもりです」(中野市長)

子どもたちだけではない。外国人居住者も滞在期間が長期化するにつれ高齢者が増え始めるなど、外国人居住者に対処すべき窓口業務は、今やほぼ全面的に広がっている。

景気の長期低迷も手伝って、外国人居住者数の増減は今後、予測がつかない。だが考えてみれば、出世の初期過程で小牧山城を築いた織田信長は、貿易をはじめとする外国人



今年4月にオープンした老人福祉センター「小針の郷」は高齢者の健康増進・余暇・生きがい活動の中核施設